

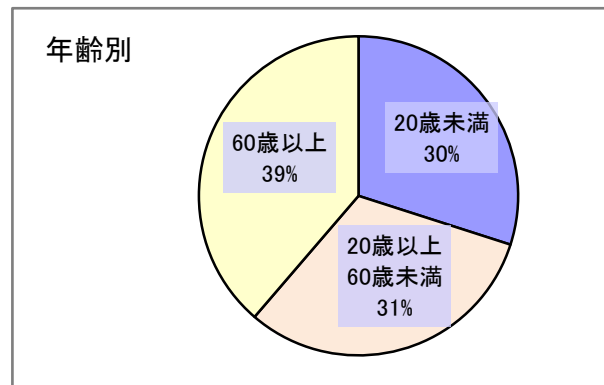
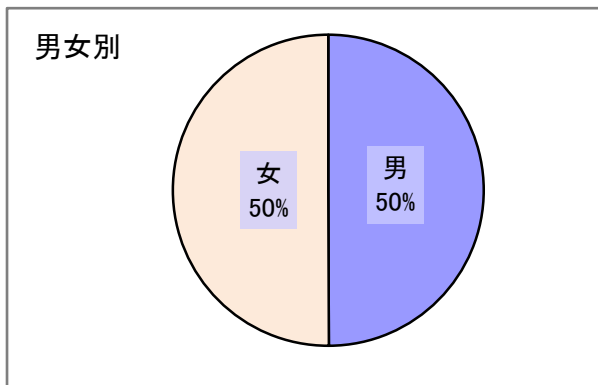
「～市民協働アンケート～」 集計結果

調査対象：長岡京市に活動拠点を置く市民活動団体で、「きっかけづくりアンケート」で次回のアンケートに回答可能と返事をいただいた団体

実施期間：平成21年1月～2月

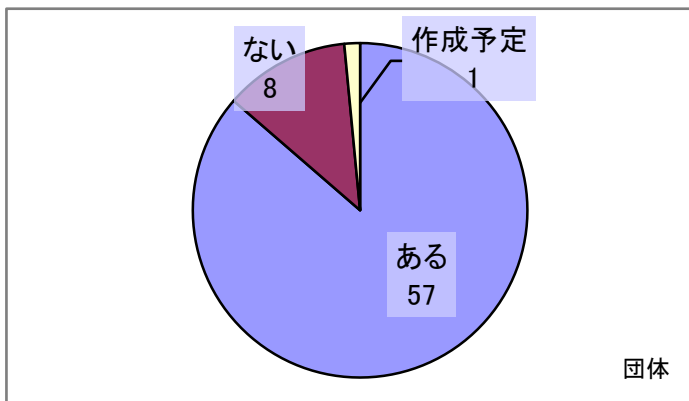
調査団体数：85団体（回答数：66団体 回答率：77.6%）

1. 現在活動している会員（総数：2,511人）の男女別・年齢別割合



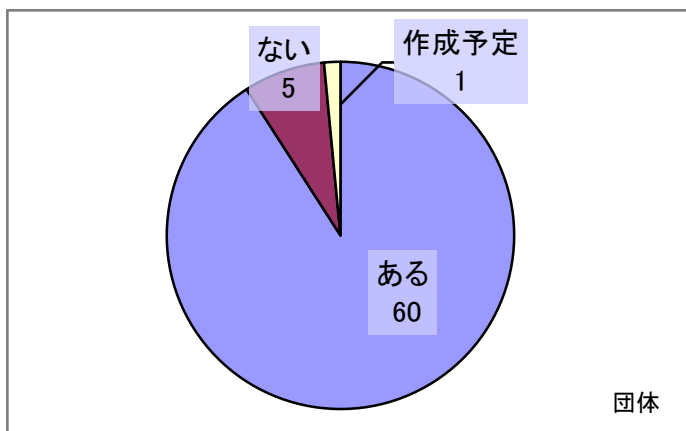
（回答 61団体 / 無回答 5団体）

2. 会則や規約の作成



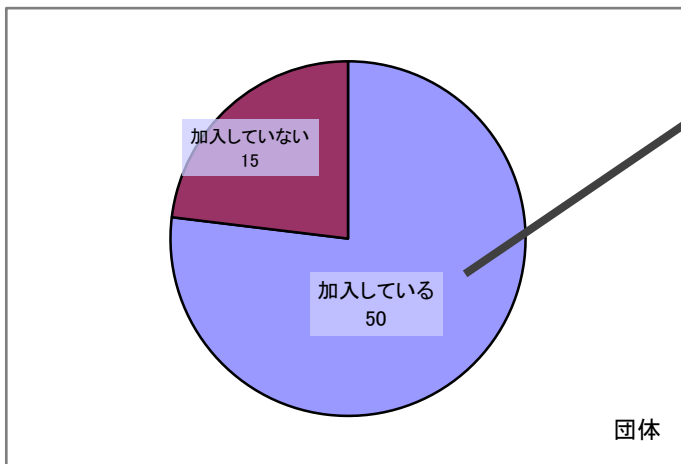
（回答 66団体 / 無回答 0団体）

3. 収支に関する報告書



（回答 66団 / 無回答 0団体）

4. 保険への加入

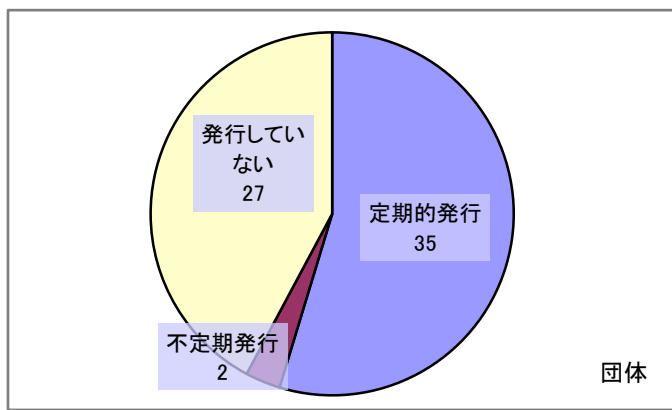


【「加入している保険」の主な種類】

- ・社協のボランティア保険
- ・スポーツ安全保険
- ・福祉事業者総合保障（まごころワイド）
- ・行事保険
- ・社会教育活動安全基金
- ・賠償・傷害保険

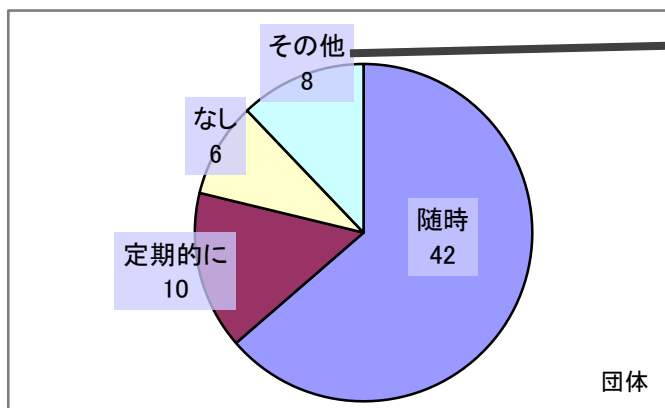
（回答 65団体 / 無回答 1団体）

5. 機関紙・会報の発行



（回答 64団体 / 無回答 2団体）

6. 会員募集

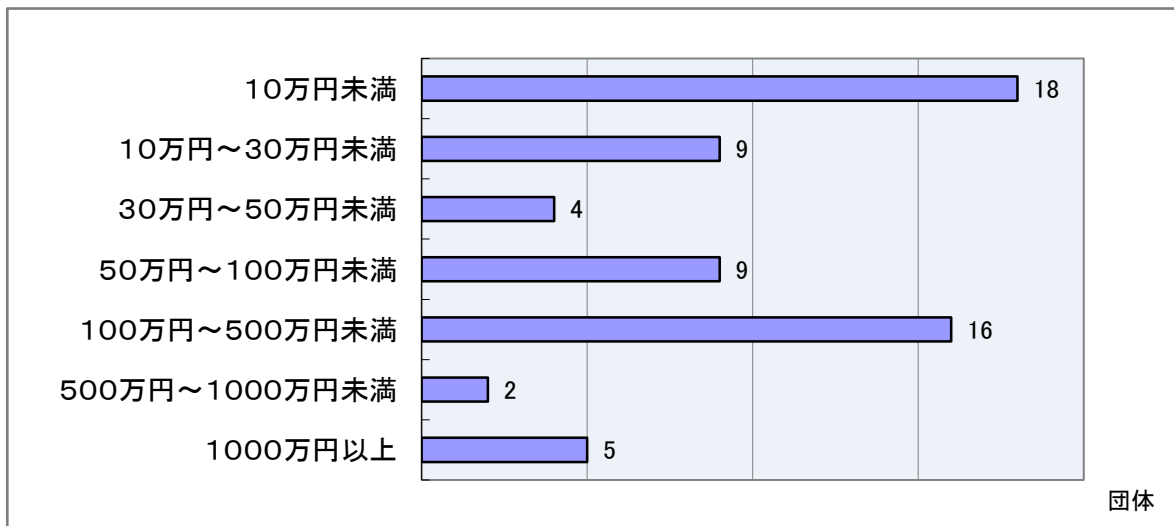


【「その他」の主な内容】

- ・講座修了生のみ対象
- ・誰でもできないため、審議を行う
- ・相談中

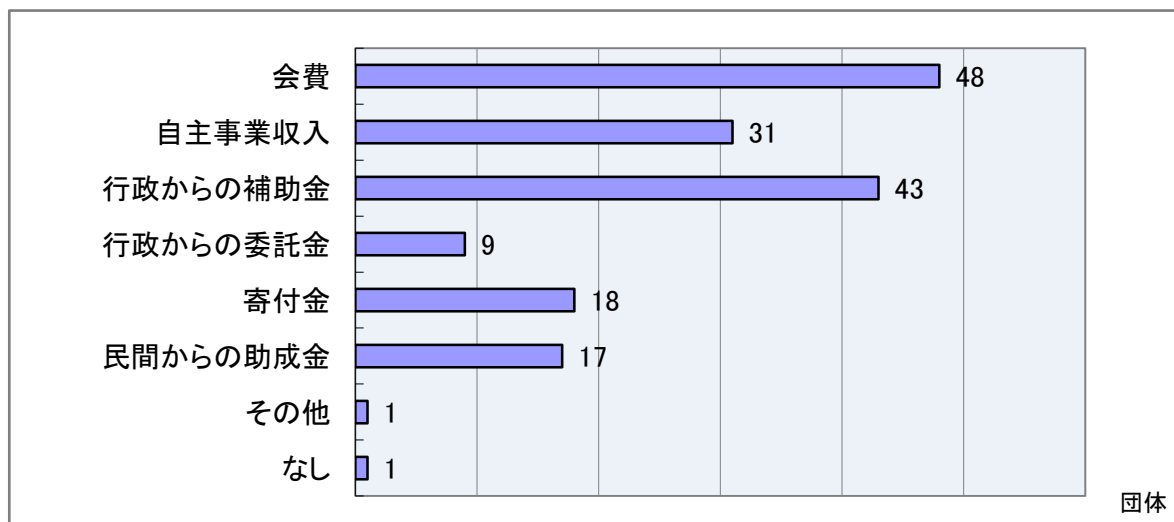
（回答 56団体 / 無回答 10団体）

7. 直近1年間の活動費用



(回答 63団体 / 無回答 3団体)

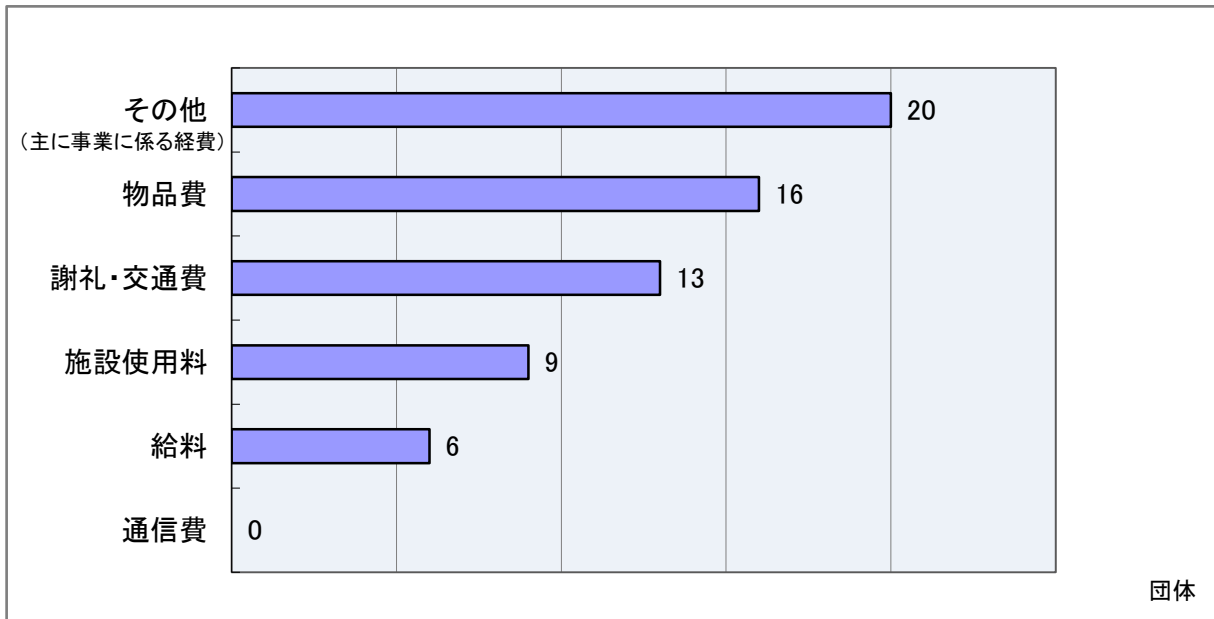
8. 直近1年間の財源（複数回答可）



(回答 66団体 / 無回答 0団体)

9. 活動費用として多くかかっているもの

●「第1位」として回答のあった項目別団体数

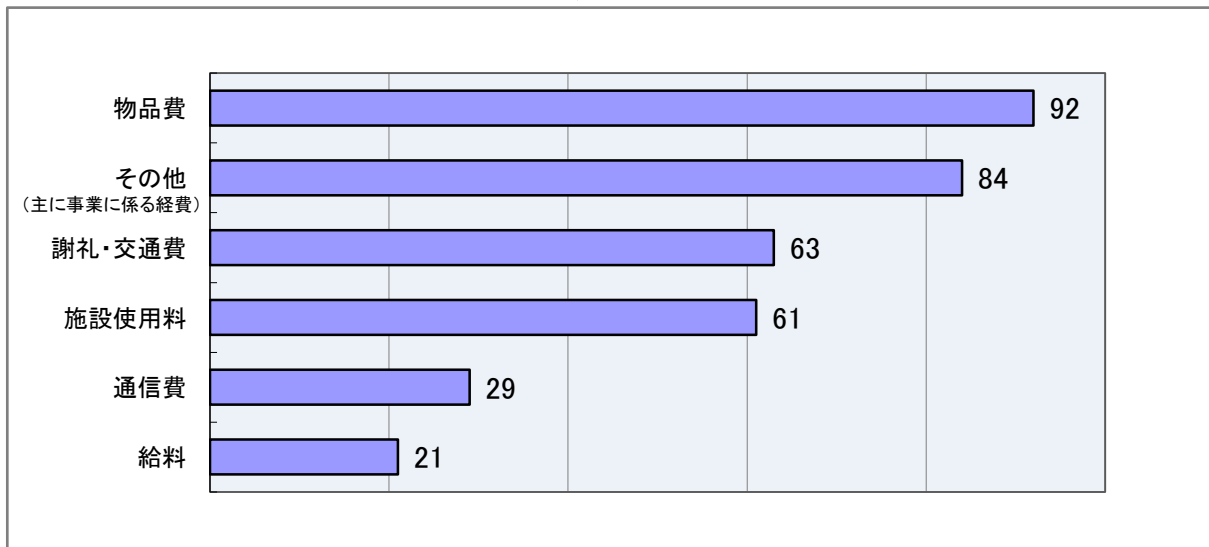


(回答 64団体 / 無回答 2団体)

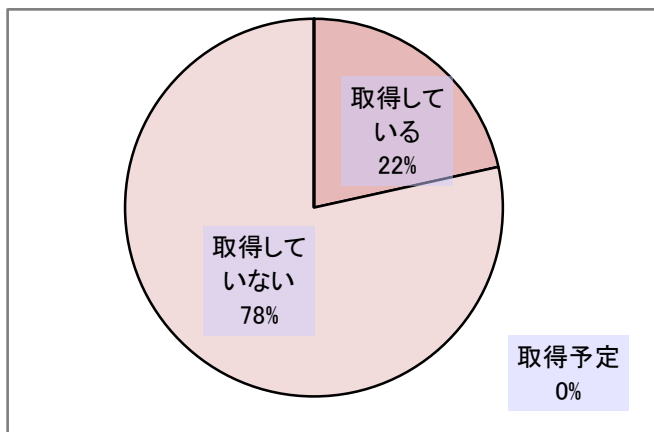
●「第1位」～「第3位」の全体からみた項目別順位

* 集計方法 *

順位をポイントに換算して、多くかかった費用をポイントの高いものから順位付けしています
(1位=3点、2位=2点、3位=1点)



10. NPO法人格



(回答 65団体 / 無回答 1団体)

【NPO法人取得の主なメリット・デメリット】

●メリット

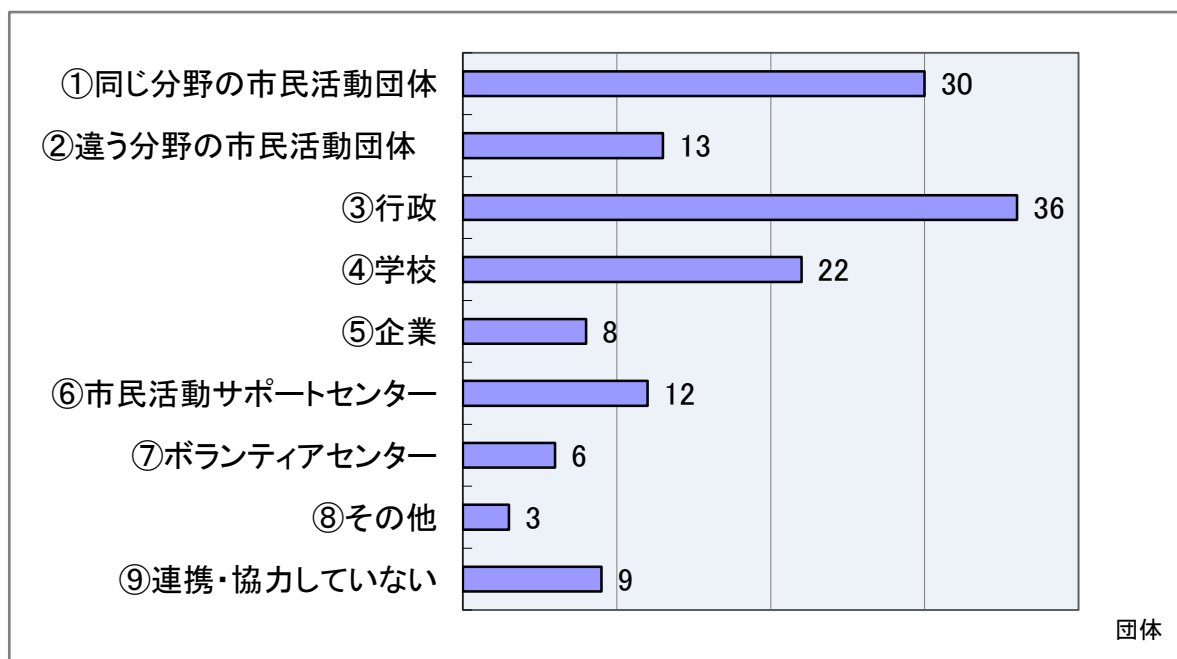
- ・ 社会的信頼度の向上
- ・ 事業活動面において支援を得やすい
- ・ 助成金申請の幅の広がり
- ・ 委託契約を受けられる

●デメリット

- ・ 書類作成・会計報告の複雑化等、実務の負担が増加

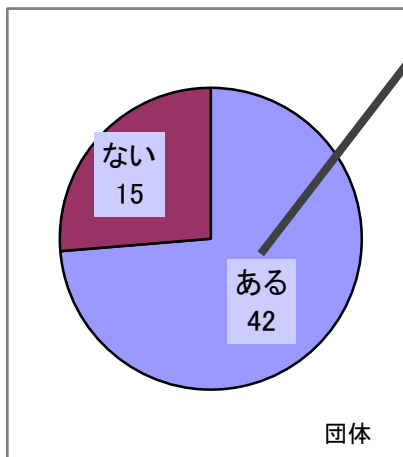
1 1. 活動をはじめたきっかけや対象者の質問項目については、個々の内容になるため今後、市民との協働を進めるための資料とさせていただきます。
丁寧にご記入いただき、ありがとうございました。

1 2. 現在の連携・協力の状況（複数回答可）

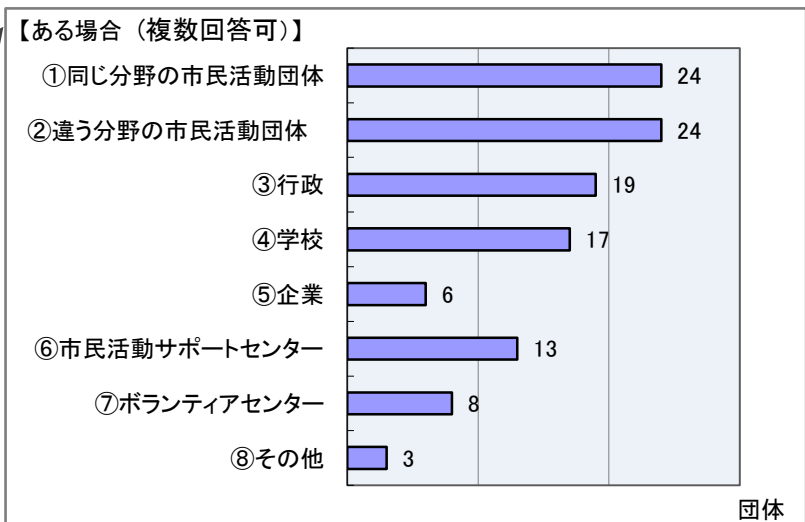


(回答 56団体 / 無回答 10団体)

1 3. 今後の連携・協力の希望



(回答 57団体 / 無回答9団体)

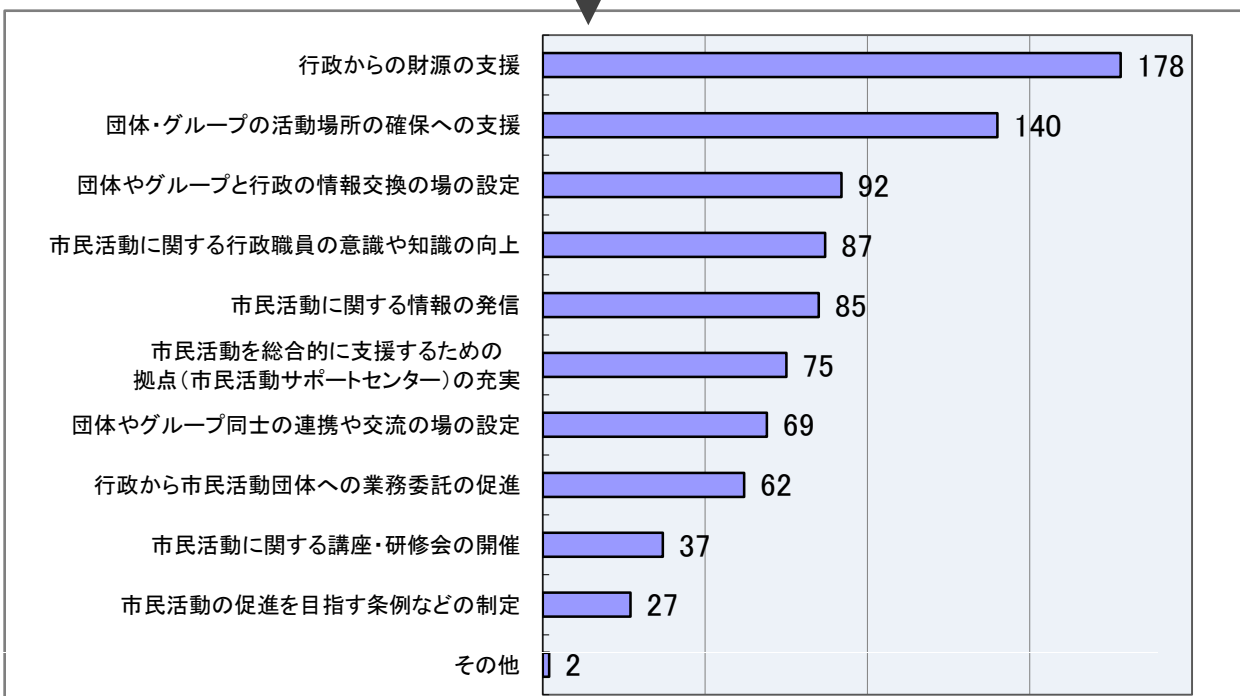


→今後の連携・協力の希望が「ある」と答えた団体で、その相手を①②と回答した団体のうち、連携・協力したい内容の具体的な記述があったものについては、別紙①をご覧ください。

1 4. 行政が条件整備をする必要性の高いもの

*** 集計方法 ***

順位をポイントに換算して、必要とされている条件整備をポイントの高いものから順位付けしています（1位＝5点、2位＝4点、3位＝3点、4位＝2点、5位＝1点）



(回答 61団体 / 無回答 5団体)

【「その他」の内容】

- ・ 行政が市民活動への整理・区分け体制を整え、長岡京市に必要な市民活動とは何かを明確にしていく。
- ・ 市民活動をしている上で困ったことを意見した際に、そのことを活かして現実にもたらされる行政の力。